

ほっと プラス



春の訪れを感じる季節となりました。昔から2月は「逃げる」3月は「去る」と言われます。「あっ」という間に3月が去ってしまわないように、一日一日を大切にしたいものです。冷え込みの残る日もありますが、体調をくずさぬよう、新年度に向けて、心の準備、身体の準備をしましょう！

◆子どもの権利を考える公開講座◆

「子どもの権利条例づくりをめざして」～日本の子どもたちは、幸福ではない！～



子どもたちが豊かに育つことができるよう、子どもを取り巻く環境や状況についてみんなで考えませんか。子どもに関わるすべての方に、聴いていただきたい講演会です。

《講師》 竹村浩氏 特定非営利活動法人 三重県子どもNPOサポートセンター事務局長

《場所》 3月4日(金)：松阪市橋西地区市民センター 《時間》 19:00～21:00

3月9日(水)：松阪市飯南産業文化センター 《参加費》 無料

主催 特定非営利活動法人 松阪子どもNPOセンター・社会福祉法人 松阪市社会福祉協議会

後援 松阪市・松阪市教育委員会



子どもの権利宣言フォーラム

「子どもの権利って何？」あそぶ権利、表現する権利、意志表明する権利…

子どもの権利条例ができたらどう変わる？
日ごろ気になっている事を考え合いませんか？

日時：3月12日(土) 10:00～16:00

場所：三重県総合文化センター 小ホール
フレンテみえ 多目的ホール

子ども 大人

参加費無料

【子ども自由区】

10:00～15:00

フレンテ裏庭

【作品展示】

10:00～16:00

多目的ホールロビー

【講演】

13:00～14:00

小ホール

【子ども委員会】

13:00～15:00

多目的ホール

【権利宣言発表】

15:15～16:00

小ホール

【権利トーク】

14:10～15:00

小ホール

【子ども会議】

13:00～15:00

多目的ホール

『自己肯定感を育むために』

～生きる力となる自己肯定感を
子どもも大人も育むには～



日時：3月20日(日) 14:00～16:00

会場：アスト津 イベント情報コーナー

講師：手塚千砂子さん

参加費：500円

虐待やいじめなど事件が起こるたびに「自己肯定感」の問題だと言われます。手塚さんの具体的なお話を聞きながら、あなた自身の脳の回路をかえてみませんか。

ほっとスペースに 遊びに来ませんか

事務所の1階を“ひろば”として開放しています。おもちゃや絵本もたくさん用意しています

お気軽に遊びに来て下さい。

開放日：月・火・木・金

未就学児親子 10:00～16:00

(中高生 10:00～18:30)



【詳しい内容、お問い合わせ、お申し込み先】

特定非営利活動法人 松阪子どもNPOセンター

TEL/FAX 0598-20-1511

チャイルドラインMIE

子どもの心を受け止める
18歳までの子ども専用電話

0120-99-7777

毎週 月曜日～土曜日 午後4:00～午後9:00



第7回チャイルドライン全国フォーラム in 三重 子ども支援フォーラム

～子どもの声が地域・社会を変える～

2011年11月26日(土)～27日(日)

会場 三重県総合文化センター

子ども支援のネットワークづくりを目的とした、記念講演、シンポジウム、分科会などを予定しています。

★この会に賛同し、会を支えてくださる個人又は団体の方を募集しています★

《賛助団体会員》

- ・ パナソニック エレクトロニクス株式会社
- ・ 上瀬クリニック
- ・ 株式会社 富士土地
- ・ 株式会社 林技建工業
- ・ 東海シール株式会社
- ・ ささおこどもクリニック
- ・ 東海印刷株式会社
- ・ 草鹿野鮎
- ・ 医療法人河合産婦人科
- ・ おおたクリニック
- ・ 大久保クリニック
- ・ (医) 地主矯正歯科クリニック
- ・ 株式会社フレンズ ミスタードーナツ・松燈庵
- ・ 杉本自動車
- ・ (医) 南産婦人科
- ・ 医療法人イワサ小児科
- ・ 高島建設
- ・ 医療法人社団鷺尾小児科
- ・ 岡田パッケージ株式会社
- ・ 医療法人たるみ内科胃腸科
- ・ はせがわこどもクリニック
- ・ 医療法人桜木記念病院
- ・ グローバル イングリッシュスクール
- ・ うれしの 太田クリニック
- ・ 株式会社 かざりや
- ・ 井口小児科
- ・ 曾和精密有限会社
- ・ 健康体操 ひまわり会
- ・ 松阪市健康体操連絡協議会
- ・ 学習塾 双葉

3月のカレンダー

〇の日は事務所はお休みです。

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木
			子どもの権利を考える公開講座					絵本の読み聞かせ&ほっとカフェ 子どもの権利を考える公開講座			子ども権利宣言フォーラム				旧松阪市内実行委員会 子育て話・和・輪事業			ステップUP ふりかえり会 ファミサポ交流会												

やよい
知っていますか？弥生のあれこれ

【身のけがれを祓うことが始まり ひな祭り】

中国では、3月の最初の巳(み)の日は忌日とされ、家の中にいると不浄・邪気・けがれなどの恐ろしいものが襲ってくるといわれた日で、人々は家を出て水辺へ行き、みそぎをしました。このとき、人形(ひとがた)を作って体をさすり、身のけがれを移して供物と一緒に水に流して厄払いをしました。この人形(ひとがた)が、立派な人形(にんぎょう)になっていき、「流しびな」の始まりとなりました。平安時代には、上流階級の子女が美しい人形で遊ぶ「ひいな遊び」があり、この両方が結びついて、現在のひな祭りになっていったとされています。



<ひな人形の扱い方>

ひな人形は、3月3日の二週間ぐらい前から飾りますが、前日に飾る一夜飾りは避けましょう。節句が終わったら、その翌日にはしまったほうが良いといわれています。これは、いつまでも出しておくくと婚期が遅れるという、昔からの言い伝えです。湿気が少なく、風通しの良い場所に保管しましょう。

🎵🎵 **今月のおすすめ図書** 🎵🎵

多気町立勢和図書館 司書 林 千智さん選

「空をつかむまで」

関口尚 著
集英社
主な対象 中学生～一般



ひざを痛め、サッカーをあきらめた元サッカー少年、優太は廃校が決まった中学に通う3年生。意思とは裏腹に水泳部に入部させられた。たった2人の部員は「姫」と「モー次郎」。トライアスロン挑戦に向け、すべてがぶつかり合う3人。ラストの卒業式のシーンに涙、涙・・・！同世代はもちろん、大人たちにもぜひ！

特定非営利活動法人 松阪子どもNPOセンター

〒515-0043 松阪市下村町1115 (開所日・時間 月～金10:00～17:00)
TEL・FAX 0598-20-1511 ホームページ <http://www.mknpo.jp/> eメール info@mknpo.jp